

仏教用語



豆知識

【愛嬌】

あいぎょう

愛し敬う「愛敬」が転じたもの。仏や菩薩の優しく温和な表情を指し、慈悲深く内面も徳に満ちている様子を言う。

【我慢】

がまん

煩惱の一つ。自我の「我」と、慢心の「慢」。自分の力を過信し、自分を高く見て他を軽視すること。自分のありのままの姿を見つめましょう。我を通す「強情」の意を介して「耐え忍ぶ」という意に転じた。

【邪魔】

じやま

修行を妨げ、正しい教えから逸脱させようとする邪な悪魔のこと。自分の外側にあるのではなく、自分の都合で「邪魔な人」や「邪魔な物」を作り出してしまいう生き方をしてている私たち自身の心の一部。



Fall in
南人無

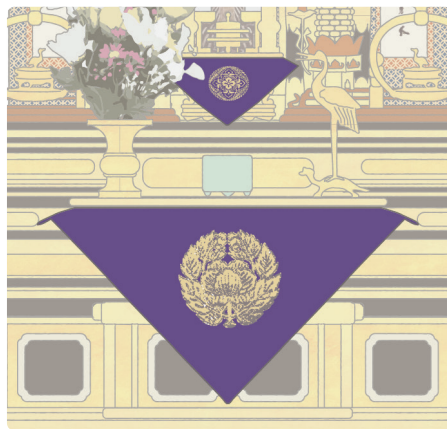
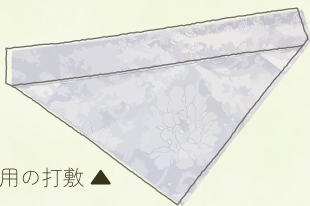


お東ネット

	打敷
ほうおんこう 報恩講	○
しゅうえい 修正会(正月)・ひがんえ 彼岸会・うらぼんえ 盂蘭盆会	○
しやうつき 祥月命日・ねんきぼうよう 年忌法要	○
ごいし 御移徙(おわたまし)	○
めいにち 命日・平常	

※中陰中は白、萌黄、または茶色、ねずみ色などを用います。

中陰用の打敷 ▲



お釈迦様が説法をする際、弟子たちがその座に敷いていた布に由来します。インドから中国、そして日本へとその風習は伝わり、浄土真宗では特別な法要（左表参照）の際に、大切な荘厳として用いられます。

荘嚴の紹介 打敷編

仏教用語



豆知識

あいぎょう

【愛嬌】

あいぎょう

愛し敬う「愛敬」が転じたもの。仏や菩薩の優しく温和な表情を指し、慈悲深く内面も徳に満ちている様子を言う。

がまん

【我慢】

煩惱の一つ。自我の「我」と、慢心の「慢」。自分の力を過信し、自分を高く見て他を軽視すること。自分のありのままの姿を見つめましょう。我を通す「強情」の意を介して「耐え忍ぶ」という意に転じた。

【邪魔】

じやま

修行を妨げ、正しい教えから逸脱させようとする邪な悪魔のこと。自分の外側にあるのではなく、自分の都合で「邪魔な人」や「邪魔な物」を作り出してしまいう生き方をして私たちが自身の心の一部。



fall in
南無
フォーシーズン



お東ネット

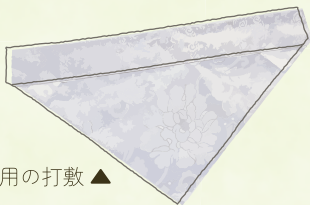
莊嚴の紹介（打敷編）うちしき



お釈迦様が説法をする際、弟子たちがその座に敷いていた布に由来します。インドから中国、そして日本へとその風習は伝わり、浄土真宗では特別な法要（左表参照）の際に、大切な莊嚴として用いられます。

	打敷
ほうおんこう 報恩講	○
しゅしょうえ ひがんえ うらぼんえ 修正会(正月)・彼岸会・盂蘭盆会	○
しょうつき ねんきぼうよう 祥月命日・年忌法要	○
ごいし 御移徙(おわたまし)	○
めいち 命日・平常	

※中陰中は白、萌黄、または茶色、ねずみ色などを用います。



中陰用の打敷 ▲